

おおだて

市立総合病院・市立扇田病院

# 病院だより

第28号

おおだて病院だよりは、  
市民・患者さんと  
市立総合病院・市立扇田病院を  
つなぐ広報誌です

2019.8

No.28

発行者：大館市病院事業管理者 佐々木睦男  
編集：大館市立総合病院 広報委員会  
住所：大館市豊町3-1（総合）  
大館市比内町扇田字本道端7-1（扇田）  
電話：0186-42-5370（総合） 0186-55-1255（扇田）  
URL：<http://www.odate-hp.odate.akita.jp>（総合）  
<http://www.oogita-hp.jp>（扇田）



## 総合病院で花鉢をいただきました

大館市子どもサミットより、地域貢献活動の一環として花鉢をいただきました。  
総合病院の正面玄関に飾っていますので、来院の際にぜひご覧ください。



市立総合病院  
臨床検査科 技師長  
いちかわ さとし  
市川 聡

現在、遺伝子に世界的注目が集まっております。テレビでも特集が組まれています。日本でもゲノム情報（人間の全遺伝情報）を用いて治療に介入するゲノム医療の実用化に向けた体制整備のため、安全で適切な医療提供の確保の推進が求められています。そのため遺伝子関連・染色体検査を含む検体検査の検査精度確保が重要となり、昨年12月に医療法が改正となりました。当院でも以前から内部精度管理の実施や外部精度管理に参加するなど取り組んでおりましたが、法改正にも即応して、精度管理責任者の配置、標準作業書、測定作業日誌、統計学的精度管理台帳などを整備し、検体検査の精度管理にさらに取り組んでいます。

先日、採血室に来た患者さんに「採血管にバーコードが付いている」と驚かれました。バーコードは、業務効率化や検体取り違い防止のために付いています。そのため、採血を行う際に名前を確認を行い、採血管の名前と間違いがないか確認しています。ご協力をお願いします。

臨床検査技師は、採血・心電図・超音波検査などの他は患者さんから見えない所で仕事をしているため、患者さんと直接接することは多くありませんが患者さんに、間違いなく、正確な検査結果を、少しでも早く提供するため日々業務しています。



市立扇田病院  
臨床検査科 技師長  
はな た はじめ  
花田 一

昨今、医療の現場でも働き方改革が叫ばれています。特に勤務医の労働時間短縮に向けた取組みは緊急的な課題として検討されています。その中でタスクシフティング（医師の業務の一部を他の職種へ委譲）が議論されています。この流れの中で私たち臨床検査技師も法律の改正により種々の業務を行うことができるようになってきました。

例えば、平成27年には「臨床検査技師等に関する法律」の一部改正・施行により、患者さんからの検査対象物（体液等）の採取や嗅覚・味覚に関する検査が法律上可能となりました。また、検査結果の患者さんへの説明等も厚労省から推進するよう指導されています。つまり、臨床検査の始めから終わりまでを一貫して臨床検査技師が担える体制が出来つつあります。

これまでは患者さんと接する機会が少ない職種であった臨床検査技師ですが、今後は病棟や外来でお目にかかることも増えてくると思いますので、臨床検査に関する疑問等がありましたら、お気軽にスタッフにご相談ください。

## 検査のはなし ● 更年期障害



「更年期障害」と聞くと、女性の閉経期前後にホルモンバランスが崩れ、様々な不調が現れるというイメージがあると思います。しかし、男性にとっても無縁の話ではないということが、近年明らかになってきています。

分泌されるホルモンのバランスが異常を示すと、心身に様々な不調があらわれる可能性があります。更年期障害において、女性の場合は女性ホルモン（エストロゲン）、男性の場合は男性ホルモン（テストステロン）の働きが影響します。

詳しく原因を調べるためには、ホルモン産生、ホルモン産生臓器の異常およびホルモン作用の評価を行う検査を実施する必要があります。検査は主に血中・尿中のホルモン濃度測定です。

更年期障害の場合ホルモン値が低値になるので、治療法としては、ホルモン補充療法(HRT)や漢方薬での治療が考えられます。原因によっては、その他の治療法を選択することもあります。

「更年期障害かな?」とお悩みの方は、かかりつけ医に相談することをお勧めします。



お薬のいろんな疑問にお答えします。



### 抗菌薬は最後まで服用しましょう

抗菌薬（抗生物質ともいいます）をもらった時、飲み方を守って最後まで服用していますか？実はこれはとても大切なことなのです。

抗菌薬は細菌と戦う薬で、細菌による感染症に処方されます。細菌には色々な種類があり、それぞれの細菌の治療に必要な抗菌薬の種類や量も異なります。そこで医師は、細菌の種類や患者さんの年齢、体格、腎臓や肝臓の働きなどを考慮して、患者さんに最適な抗菌薬をちょうどよい量に調整して処方します。だからこそ、処方された飲み方を守ることは、副作用を減らし、病気を確実に治すた

め、とても重要なのです。「よくなってまだ飲むの？」と思われるかもしれませんが、つらかった症状がよくなるのはうれしいことですが、まだ原因となった細菌の退治が終わったわけではありません。ここで抗菌薬をやめてしまうと、また症状が出てしまう可能性があります。原因の細菌を完全に退治するべく、処方された抗菌薬は最後まで飲み切りましょう。

また、不適切・不十分な飲み方をすると、抗菌薬が効かない細菌が生まれてしまうことがあります。これが薬剤耐性菌です。同じ理由で、処方された抗菌薬をとっておいて後で飲んだり、他の人に処方された抗菌薬をもらって飲んだりしてはいけません。効果がないかもしれませんし、思わぬ副作用に苦しめられることすらあります。

抗菌薬を指示されたとおりに服用することは自分自身のためだけでなく、未来に耐性菌を残さないためにとても大切なことなのです。

## 院内急変時対応について

入院しているご家族をお見舞いに来た時、自分が急に具合が悪くなったら…。そんな時でも速やかに救命できるよう、我々 Medical Emergency Team (通称MET) は日々訓練をしています。

METメンバーは救急室長、循環器内科医師、脳神経外科医師、研修医、看護師、事務員などで構成されています。流れとしては、急変したかたを発見したスタッフが緊急コール（コードブルー）を発動します。発見者や駆けつけたスタッフが一次救命処置、自動体外式除細動器（AED）の準備をしている間にMETは救急室から出動し、現場から救急室に搬送して二次救命処置を行います。

定期的にマネキンを使って流れを確認したり、院内研修会を開いたりしています。安心してご来院いただけるようにしていますので、これからも総合病院をよろしくお願いします。



研修会



訓練の様子

# 医師紹介

# 総合病院

呼吸器・循環器内科 消化器・血液・腫瘍内科  
 内分泌・代謝・神経内科 神経精神科 小児科  
 外科 呼吸器外科 整形外科 泌尿器科  
 脳神経外科 産婦人科 耳鼻咽喉科 麻酔科  
 放射線科 歯科口腔外科・矯正歯科 眼科

整形外科

よこやま とおる  
**横山 徹**



地域のみなさんが安心して生活できるよう頑張ります。

消化器・血液・腫瘍内科

たてだ てつゆき  
**館田 哲幸**



精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。

外科

よしほら しゅういち  
 院長 **吉原 秀一**



当地域医療の最後の砦として、皆様の健康を守っていきたくお願ひしております。よろしくお願ひします。

整形外科

たけうち かずなり  
**竹内 和成**



適切な治療を提供いたします。

内分泌・代謝・神経内科

いけ じま しん  
**池島 進**



地域医療に貢献出来るよう頑張りたいと思ひます。

麻酔科

はし もと ひろし  
 副院長 **橋本 浩**



安全、迅速、そして快適に!

整形外科

ふじた たく  
**藤田 拓**



よろしくお願ひします。

内分泌・代謝・神経内科

たかはし かずひさ  
**高橋 和久**



地域医療に貢献できるように頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

外科

おお いし すずむ  
 副院長 **大石 晋**



皆さんと一緒に地域包括ケアシステムを作っていきます。

脳神経外科

いのうえ ひでゆき  
**井上 秀之**



地域の皆様のお力になれるよう頑張ります。宜しくお願ひ致します。

内分泌・代謝・神経内科

わしだ けいすけ  
**鷲田 啓資**



地域の皆さまのお役に立てるように頑張ります。

呼吸器・循環器内科

さわだ ちはる  
**澤田 千晴**



地域のみなさんのお役にたてるよう頑張ります。

脳神経外科

しまだ なおや  
**島田 直也**



少しでも地域医療に貢献できるように頑張ります。

外科

のざき つよし  
**野崎 剛**



外科チームの一員として頑張ります。よろしくお願ひします。

呼吸器・循環器内科

しぶたに しゅうじ  
**澁谷 修司**



頑張ります。よろしくお願ひします。

小児科

たんだい さとる  
**丹代 諭**



防ぎえた死をなくします。

外科

なら まさき  
**奈良 昌樹**



少しでも皆さんのお力になれるよう頑張りたいと思ひます。

呼吸器・循環器内科

はまうら しょうご  
**濱浦 奨悟**



1年ぶりに循環器内科医として戻ってきました。よろしくお願ひします。

小児科

さわた ともひろ  
**澤田 朋啓**



こども達の笑顔のために頑張ります。

外科

はせべ たつや  
**長谷部達也**



3年目になりました。よろしくお願ひします。

消化器・血液・腫瘍内科

おがさわら ひとし  
**小笠原 仁**



消化器病・血液病・癌化学療法セカンドオピニオンも受け付けております。

小児科

くぼ 久保かほり  
**久保かほり**



地域のこども達のために、明るく前向きに頑張ります。

外科

くわた だいすけ  
**桑田 大輔**



一生懸命頑張ります。

消化器・血液・腫瘍内科

よしほら あやこ  
**吉原 綾子**



消化器癌で失われる命が少しでも減るように仕事を続けたいです。

小児科

はしもと あやか  
**橋本 礼佳**



こどもとそのご家族の支えになれるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

呼吸器外科

おの たかし  
**小野 貴史**



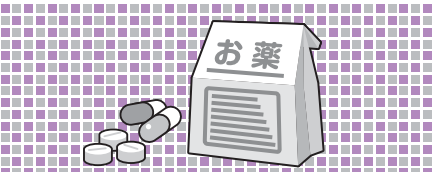
地域の肺がん医療に貢献できるように頑張ります。

消化器・血液・腫瘍内科

やま い きよりのり  
**山居 聖典**



内視鏡治療などで地域の皆さまのお役に立てるよう頑張ります。引き続きよろしくお願ひいたします。



呼吸器外科

すずき ようへい  
**鈴木 洋平**



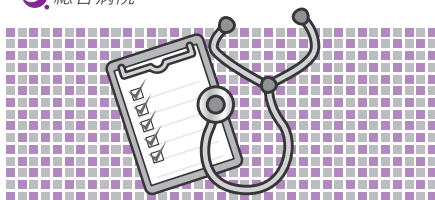
大館に貢献できるようがんばります。

消化器・血液・腫瘍内科

たかはし かずのり  
**高橋 一徳**



一生懸命地域医療を頑張ります。



神経精神科



さとう やすし  
**佐藤 靖**  
よろしくお願いたします。

産婦人科



さとう まきこ  
**佐藤麻希子**  
秋田県北の産婦人科医療の要となるように頑張ります。

研修医



おおかわ しおり  
**大川 栞**  
一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。

神経精神科



はたけやま まきこ  
**畠山 牧子**  
地域の皆さまのお役に立てようがんばります。

産婦人科



やま や あやの  
**山谷 文乃**  
皆様が安心して医療を受けられるよう、尽力させていただきます。

研修医



たぐち ともこ  
**田口 朋子**  
一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。

神経精神科



くぼ かずとし  
**久保 一利**  
よろしくお願いたします。

産婦人科



たむら りょうすけ  
**田村 良介**  
大館市の産婦人科医療に貢献できるように頑張ります。

研修医



たけの こけんいち  
**竹ノ子健一**  
日々、精一杯頑張らせていただきます。よろしくお願いたします。

神経精神科



きし けんじ  
**岸 賢治**

産婦人科



みずぬま まきと  
**水沼 槇人**  
カレーライスをこよなく愛する産婦人科医です。よろしくお願いたします。

研修医



いしやま ひろあき  
**石山 浩明**  
今年度もみなさまのお役に立てよう一生懸命頑張ります。

麻酔科



とよおか けんたろう  
**豊岡憲太郎**  
皆様安心して手術を受けられるよう、頑張ります。

産婦人科



ひらかわ たけお  
**平川 威夫**  
地域医療に貢献できるように頑張ります。

研修医



まつもと なつみ  
**松本奈津美**  
何事にも精一杯取り組みます。よろしくお願いたします。

放射線科



しのはら あつし  
**篠原 敦**  
画像診断・血管内治療の分野で地域医療に貢献できるようにがんばります。

泌尿器科



なり た さとし  
**成田 知**  
地域の皆さんと協力し、よりよい病院をめざします。

研修医



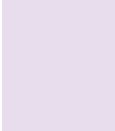
よしはら ゆうき  
**吉原 悠貴**  
少しずつ成長してまいります。ご指導よろしくお願いたします。

歯科口腔外科・矯正歯科



おおぶち まさひこ  
**大淵 真彦**  
顎口腔領域の二次医療を頑張っていきます。

泌尿器科



とくい のりこ  
**得居 範子**  
一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。

研修医



かみむら あすか  
**神村明日香**  
一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。

臨床検査科



もりおか げんいちろう  
**盛岡元一郎**  
少しでも地域医療に貢献したいと思っています。

泌尿器科



さとう てんどう  
**佐藤 天童**  
一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。

研修医



なかの たかあき  
**中野 高晃**  
一生懸命頑張ります。

研修医



こたに まい  
**小谷 麻衣**  
大館市の医療に貢献できるように精一杯頑張ります。よろしくお願いたします。

耳鼻咽喉科



たけだ いくこ  
**武田 育子**  
地域の皆さまのお役に立てよう頑張ります。

研修医



わたなべ れいか  
**渡邊 嶺花**  
一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。

研修医



こばし えりな  
**小橋絵里奈**  
昨年よりも地域医療に貢献させていただけるようがんばります！

耳鼻咽喉科



まえだ やすのり  
**前田 泰規**  
一生懸命がんばります。よろしくお願いたします。

研修医



わたなべ さき  
**渡邊 咲季**  
何事も一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。

研修医



かきぬま れいな  
**柿沼麗於奈**  
日々精進できるよう、頑張りますので、よろしくお願いたします。

眼科



たなぶ れいこ  
**田名部玲子**  
精一杯がんばります。よろしくお願いたします。

# 扇田病院です!

内科・外科

さとう ゆうへい  
佐藤 祐平

病気で気になることや困ったことがあれば、なんでも相談してください。今年もよろしくお願ひいたします。

内科・外科

たなか あきひこ  
副院長 田中 明彦

病気や体のことは気軽に相談してください。

## 医師紹介

### 扇田病院 内科・外科

内科・外科

ふもと こうへい  
麓 耕平

いつも扇田病院にいます。よろしくお願ひします。

内科・外科

ながい ひろき  
長井 洋樹

今年も地域医療のために頑張ります。よろしくお願ひいたします。

内科・外科

おおもと なおき  
院長 大本 直樹

医師不足で厳しい状況ではありますが、地域に寄り添った医療機関として、医療に貢献できるように努力してまいります。

## 接遇サービス委員会の活動について

接遇サービス委員会では、患者さんへの接遇や認知症のかたとの関わりについて、多職種で検討しています。認知症について気軽に話せる場として、比内ふくし会様と『オレンジカフェ』の共催もさせていただいています。令和元年度は奇数月の開催となっています。お茶を飲みながら語らう場として、どなたでも参加できますので、気軽にお立ち寄りください。

また、病院内・敷地内の環境についても考え、活動しています。6月にはサービスの一環として、花いっぱい運動を推進している比内公民館扇田分館より花の苗を寄付していただき、病院玄関前や駐車場の花壇への花植え作業を行いました。春には外来棟にひな人形を飾り、行き交う方々に楽しんでいただいています。



地域に根差した病院として、病院周辺の雰囲気明るくし、患者さんの心を少しでも癒すことができたらと考えております。当院にご来院の際にはぜひご覧ください。

### オレンジカフェ 開催予定

9月24日(火)  
11月26日(火)  
1月28日(火)  
3月18日(水)

10時から12時頃まで  
1階待合室近く



※「オレンジカフェ」とは、認知症カフェの別称。『オレンジ』の由来は、国の認知症施策推進総合戦略『新オレンジプラン』や認知症サポーター講座を受講した方が身に付けるオレンジ色のリングによると言われています。

## 外来診療費着服事件の対応状況について

平成29年6月に発覚した外来診療費着服事件について、患者さんをはじめ、市民の皆様にご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

第27号(平成31年4月号)で報告しました後の事件の対応状況について、ご報告いたします。

### 1. 損害賠償請求裁判

損害賠償請求をしている東北ビル管財株式会社との民事裁判は、原告、被告双方の主張・立証を繰り返し、2か月に1回の割合で弁論準備手続が行われ審理が継続しています。

### 2. 刑事事件及び刑事裁判について

平成31年4月5日、被告人に対し業務上横領罪で懲役3年6月の実刑判決が下され、その後、控訴がなかったことから、4月18日に刑が確定し、刑事事件としては決着に至りました。

# 外来診療のご案内

医師の都合や手術などのため、休診や受付時間を変更する場合があります。

## ～総合病院～

<b>受付時間</b>	<b>新患 午前 8:30～11:00</b>	<b>再来 午前 7:30～11:00</b>
-------------	-------------------------	-------------------------

特段の記載がない場合は、上記の受付時間になります。

科名	曜日	月	火	水	木	金	備考		
呼吸器・循環器内科	呼吸器	受診の際はお問い合わせください					新患は原則として紹介状が必要です。現在、呼吸器内科では外来患者の受付を制限しています。受診の際はあらかじめお問い合わせください。		
	循環器	新患	9:30まで	9:30まで	休診	休診		9:30まで	
		再来							
消化器・血液・腫瘍内科							新患は原則として紹介状が必要です。		
内分泌・代謝神経内科	新患	10:30まで	甲状腺診療	10:30まで	10:30まで	甲状腺診療	10:00まで	10:00まで	新患は原則として紹介状が必要です。神経内科は原則として再来予約のみの受付となります。(午後診療) ※1
	再来								
小児科									
神経精神科	新患	予約のみ	予約のみ	休診	休診	休診	新患は原則として紹介状が必要です。		
	再来								
外科									
呼吸器外科	新患	予約のみ	10:00まで	予約のみ	予約のみ	10:00まで			
	再来								
産婦人科									
眼科	新患	9:30まで	9:30まで	9:30まで	9:30まで	9:30まで	新患は原則として紹介状が必要です。		
	再来								
耳鼻咽喉科									
整形外科		10:00まで (火曜日は再来のみ)					新患は原則として紹介状が必要です。専門外来は予約制。		
泌尿器科	新患	休診	休診	予約のみ		休診	新患は原則として紹介状が必要です。		
	再来	予約のみ							
皮膚科				休診	再来予約のみ		木は再来予約のみの受付となります。		
脳神経外科	新患	10:30まで					新患は原則として紹介状が必要です。		
	再来								
放射線科		予約のみ	予約のみ	予約のみ		予約のみ	新患は木のみで紹介状が必要です。		
歯科口腔外科・矯正歯科							新患は原則として紹介状が必要です。		

上記の表は7月中旬の情報をもとに作成していますが、診療体制の変更に伴い受付時間などが変更となる場合がありますのであらかじめご了承ください。また、変更があった場合はホームページへ掲載いたしますのでそちらをご覧ください。

◎新患はできるだけ紹介状（診療情報提供書）の持参をお願いしています。

◎この表における紹介状とは、医療機関から発行される診療情報提供書のことを指します。

◎新患で紹介状を持参されない場合、初診時の保険外併用療養費として、1,620円を負担していただいておりますのでご了承ください。

※1 神経内科の新患は原則受付しておりませんが、受診希望のかたは地域連携室までご相談ください。

## ～扇田病院～

科名	曜日	月	火	水	木	金	備考
		受付時間 午前8:30～11:00 眼科のみ下記のとおり					
内科・外科		(夕やけ)		(夕やけ)		(夕やけ)	午後：急患のみ 夕やけ診療(月・水・金)：午後5:00～6:30 小学生以上のかた
整形外科		休診	休診	休診	休診		
耳鼻咽喉科		休診	休診	休診	休診		
眼科		午前10:00～12:00、午後1:00～2:00 ※原則第1、第3土曜日					詳細は扇田病院ホームページまたは電話でご確認ください。

## ～ 紹介します～ 緩和ケアチーム



緩和ケアとは、重い病を抱える患者さんやそのご家族一人一人のからだのつらさ(痛み・吐き気など)や気持ちのつらさ(不安・苛立ちなど)、社会的なつらさ(仕事上の問題・経済的な問題など)を和らげるケアのことを言います。緩和ケアは、重い病に対する治療ができなくなってから始めるものではなく、重い病と診断されたときから始めることが大切です。

総合病院には、医師・薬剤師・緩和ケア認定看護師・理学療法士・管理栄養士などの多職種スタッフで構成されている「緩和ケアチーム」があります。「緩和ケアチーム」は、患者さんやそのご家族に寄り添い、つらさを解決・改善することでQOL(生活の質)を改善し、その人らしく生きることができるようお手伝いをしております。

「からだや気持ちのつらさを聞いてもらいたい」「緩和ケアを受けたい」など、不安やお困りごとがありましたら、主治医・担当看護師または相談支援センターまでどうぞお気軽にご相談ください。

### お知らせ

緩和ケア委員会・緩和ケアチームの活動として、患者さんやご家族を対象とした緩和ケア講演会「もっともっと知ろう緩和ケア」を毎年開催し、8月以降は次のスケジュールで開催しております。市民の皆さんのご参加をお待ちしております。

### 「もっともっと知ろう緩和ケア」

日時	タイトル
令和元年 8月 8日(木)	気持ちのつらさをやわらげよう
8月22日(木)	がん療養における食事と社会保障を知ろう
9月 3日(火)	リンパ浮腫のケアとがんリハビリテーションを知ろう
9月17日(火)	放射線治療と化学療法の不安をなくそう

※いずれも午前11時より総合病院3階ギャラリーで開催

## 食事と① 病気予防

### 毎日の食事が 脳を活性化!

“よく噛むと身体にいい”と言われるのは、唾液がよく出て消化を助け、虫歯予防にもなるからです。“よく噛む”とは、強く噛むことではなく、ゆっくりと何回も噛むこと。一口30回、一噛み1秒が理想です。毎日の食事を味わうことで五感(視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚)を刺激し、脳を活性化できます。5種類の感覚情報が一度に脳を刺激するため、毎日の食事は脳のトレーニングとも言えます。



### 五感を味わう献立

自然と噛む回数が増える、献立のポイント

- ① 食感の違うものを組み合わせる  
【豆腐+枝豆】【たたき長芋+モロヘイヤ】
- ② やわらかいけれど弾力がある食材の利用  
【凍り豆腐・こんにゃく・厚揚げなど】

- 主食: ごはん+もち麦
- 主菜: 鮭の甘酢漬け【鮭・スライス玉葱・ミニトマト・貝割れ大根】
- 副菜: アスパラの炒め物【アスパラ・赤ピーマン・エリンギ・ひき肉】  
めかぶ和え【めかぶ・なめこ・えのき】
- デザート: バナナのヨーグルト【バナナ、冷凍ブルーベリー】
- 汁物: じゅんさいのすまし汁【じゅんさい、麩】

## 編集後記

今年度から編集委員長になりました救急室長および研修医担当の丹代です。さて、総合病院の平日日中の救急体制についてご存じでしょうか。当院は救命救急センターとは異なり、救急室は各科で当番医を決めて診療しており、専属の医師はいません。そのため、早急な診療が必要な救急患者が来た場合、担当科の医師が外来診療を中断して救急対応しなければなりません。それにより、長時間待たされた経験のある方がおられると思います。もっと常勤医がいれば解決できるかもしれませんが、青森、秋田、岩手は医師不足であり、なかなか常勤医として来てもらえないのが現状です。今のところの解決策は、多くの研修医に当院を研修先に選んでもらって、マンパワーを増やすことだと思います。幸い研修医が少しずつ増え、がんばっていますので、温かい目で見守っていただければと思います。

(編集委員長 丹代 諭)